

令和3年度畜産業振興事業の執行状況

(単位：百万円)

区分	予算額	実績額 (うち予算 繰越額)	不用額	不用の主な要因
畜産業振興事業 (うち不用額の 大きい事業)	112,397	67,034 (24,044)	45,363	
1 畜産経営災害 総合対策支援 事業	4,603	856 (334)	3,747	令和3年度に発生する災害に対応する必要額が措置されたが、対象となる災害の数、範囲が想定より少なかったことから、年度内に執行する必要がなかったため。
2 酪農労働省力 化推進施設等 緊急整備対策 事業	5,500	1,984 (1,791)	3,516	新型コロナウイルス感染拡大等に伴う建築資材や施工業者の不足、機械の納品の遅れ等により、年度内に事業が完了しないと見込んだ酪農家が、事業参加を見送る等の事例があったため。
3 家畜防疫互助 基金支援事業	2,847	86 (0)	2,762	令和3年度に疾病が発生した生産者に対する必要額が措置されたが、年度内に経営再開できず、互助金交付申請が次年度以降に見送られたため。
4 食肉流通改善 合理化支援事 業	3,336	1,734 (0)	1,602	中小食肉卸売事業者に対する民間融資の円滑化を図るために債務保証を受けている事業者において、代位弁済を必要とする事案が少なかったため等。

区分		予算額	実績額 (うち予算 繰越額)	不用額	不用の主な要因
5	原皮需給安定 緊急対策事業	1,500	40 (27)	1,460	コロナ禍による世界的な 革需要低下に起因して原皮 の輸出が停滞することが予 想されたため、対応に必要 な額を措置したものの、影 響は当初見込より限定的な ものとなったため。
6	肉用牛経営安 定対策補完事 業	3,636	2,240 (1,003)	1,396	本事業のうち「中核的担 い手育成増頭推進」につい て、国の事業参加に変更し た者がいたため。
7	酪農経営支援 総合対策事業	4,566	3,637 (1,597)	929	酪農家の傷病時における 酪農ヘルパーの利用が想定 を下回った他、新型コロナ ウイルス感染拡大等に伴う 機械の納品の遅れ等により 酪農協等が事業参加を見送 る等の事例があったため。
8	和牛遺伝資源 流出防止対策 緊急支援事業	2,065	1,238 (1,077)	827	和牛精液等流通管理シス テム構築支援について、国 による全国的なシステムの 構築状況を踏まえて事業実 施をする必要から、事業参 加者が当初の想定を下回っ たため。

注1：補助金ベース。

注2：全体の予算額には、複数年度分として予算措置された次年度以降分の額を含む。

注3：「不用額の大きい事業」は、複数年度分として予算措置された事業を除く、不用額5億円以上の事業である。

注4：予算繰越を行った各事業の主な理由は、事業実施主体から間接補助事業者に対する補助金交付の一部が翌年度になったためである。

令和3年度における畜産関係の緊急対策について

新型コロナウイルス感染症、豚熱の発生等の対策として、機構は以下のとおり、畜産業振興事業の一環として緊急支援対策を実施した。

《凡例、「新規（拡充）緊急対策：□」》

1 新型コロナウイルス感染症対策について

	事業名	概要	予算額 (単位：千円)
1	和牛肉保管在庫支援緊急対策事業	・牛肉需要の減退に対応するため、冷凍牛肉の保管や販売促進を支援する取組を支援	28,253,641
2	肉用子牛流通円滑化緊急対策事業	・家畜市場における肉用子牛の出荷調整のため、やむを得ず計画出荷を行う肉用子牛生産者に対する助成金を交付	32,082
3	原皮需給安定緊急対策事業	・新型コロナウイルス感染症の世界的な発生に伴い、中国・EU等での革の需要が大きく低下したことにより、国内に滞留している原皮の保管等を行うための取組を支援	1,500,000
4	優良肉用子牛生産推進緊急対策事業	・肉用子牛の飼養頭数を維持するため、家畜市場における肉用子牛の取引平均価格が発動基準を下回った場合に、経営改善を図る肉用子牛生産者に奨励金を交付	500,311
5	牛肉需給安定緊急対策事業	・牛肉需要の減少による牛肉産業への影響を緩和するため、海外産冷蔵牛肉を凍結して冷凍保管する取組を支援	1,379,262
6	発生畜産農場等経営継続対策事業	・新型コロナウイルス感染者等が確認された畜産経営等を継続するため、代替要員等の派遣、農場等清浄化の取組等を支援	77,228
7	肥育牛経営改善等緊急対策事業	・優良な肥育牛生産など経営体質の強化への取組、乳業者等への国産脱脂粉乳・バターの需要拡大の取組、原皮業者等への牛原皮新規用途開発・経営多角化のための取組を支援	17,577,778

2 豚熱発生に伴う対策について

	事業名	概要	予算額 (単位：千円)
1	野生イノシシ経口ワクチン散布対策事業	<ul style="list-style-type: none"> 豚熱用経口ワクチンを導入する取組を支援 野生イノシシに対する経口ワクチン散布及び回収にかかる取組を支援 ドローンやベイトステーション等を活用した散布方法の省力化を図るための取組を支援 	1,052,814
2	種豚等流通円滑化推進緊急対策事業	<ul style="list-style-type: none"> 豚熱の発生等による影響を低減するため、凍結精液等の保存や供給を行うための機器の導入や、豚熱ワクチン接種区域外における種豚・精液等の供給拠点の整備、ワクチン接種区域内で滞留する肥育素豚を飼養するための簡易豚舎の整備、種豚群の避難等について支援 	510,035
3	地域食肉等処理・供給体制確保緊急対策事業	<ul style="list-style-type: none"> 豚熱地域のと畜場併設食肉処理施設を管理・運営する事業者及び食肉流通事業者等に対し、経営維持に必要な資金を貸付けた場合の利子補給等 	2,574

3 その他緊急対策について

	事業名	概要	予算額 (単位：千円)
1	畜産経営災害総合対策緊急支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 簡易畜舎等の整備及び損壊した畜舎・飼養管理機械等の補修、土砂・がれき等の撤去等に対する支援 緊急的な家畜の避難等に要する経費に対する支援 繁殖用家畜の導入に対する支援 停電・給水対策に対する支援 非常用電源の整備に対する支援等 	4,602,932
2	酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業	<ul style="list-style-type: none"> 酪農家による省力化機械装置の導入と一体的な施設の整備を支援 複数の酪農家が搾乳作業等をまとめて省力的に実施するための集合搾乳施設の整備を支援 乳用後継牛の育成を担う預託施設の機器整備を支援 	5,500,000
3 □	和牛遺伝資源流出防止対策緊急支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 家畜人工授精所等における精液等の出入庫、利用・保管状況を管理するためのシステム構築を支援 和牛遺伝資源のトレーサビリティを確保するため、精液等の容器に関連情報を表示するための取組を支援 家畜人工授精業務等実務者の資質向上を図るための取組を支援 和牛受精卵を乳用牛へ移植する取組を支援 	2,065,300

	事業名	概要	予算額 (単位：千円)
4	畜産物処理加工施設非常用電源緊急整備事業	・大規模停電時に稼働を確保すべき基幹となる乳業工場及び食肉処理施設に対し非常用電源設備の導入を支援	473,557
5	畜舎の建築基準等緊急調査推進事業	・新たな畜舎の建築基準のあり方に関する検討委員会及び専門委員会の開催、現地調査、畜舎利用実態調査、文献収集及び畜舎の新基準に係る調査・実験を支援	26,102
6	国産乳製品等競争力強化対策事業	・生乳生産者がチーズ向け生乳の品質向上のための取組を行った場合に、乳質基準を満たした生乳に対し奨励金を交付 ・チーズ製造者における技術研修会、国際コンテスト等への参加、チーズの普及活動等の取組を支援	5,598,992
7 <input type="checkbox"/>	配合飼料価格安定制度運営基盤強化事業	・異常補填基金に対して、十分な補填財源が確保されるまでの間の補填財源を拠出	15,000,000